

外来担当表

外来窓口	科名	時間	月	火	水	木	金
17 緩和ケア内科	症状かんわ外来 (完全予約制)	午後	河田竜一 14:00~ 16:00			河田竜一 13:00~ 15:00	

※外来担当表は、予告なく変更される場合がございます。来院前に必ずお電話でご確認ください。
※休診予定については、お電話にてご確認ください。連絡先:083-262-2300(代表)

Doctors File 6
山口県済生会下関総合病院の広報誌

2021年11月25日発行 発行者:病院長 森 健治 編集:広報委員会 〒759-6603 下関市安岡町8丁目5番1号 TEL:083-262-2300 FAX:083-262-2301

最新の外来診療表がホームページで確認できます <https://www.simo.saiseikai.or.jp/>

Doctors File 6

麻酔科

安心安全な手術には、
[ワケ]
麻酔がある



Anesthesia

超音波
ガイド下末梢神経ブロックを
有効に活用した患者様に
優しい最先端の周術期管理

Yoshida Mitsuyoshi

私たちは、患者様が安全かつ快適に手術を受けることが出来るよう、日々努力しています。例えば、多くの患者様に用いられる全身麻酔について言えば、患者が術中に就眠した状態を継続することは大前提ですが、就眠中、何があっても患者様本人は何も察知できず、訴えることもできない状態の中、安全に手術を受けていただき、また術後にできるだけ苦痛を感じさせないように快適に過ごしていただくように管理をする必要があります。そのために、患者様に応じて、術前から綿密に計画を練って、日々の麻酔管理に努めています。

県内トップクラスの施行数 超音波ガイド下末梢神経ブロック

全身麻酔に用いられる薬剤は近年目覚ましく進歩し、素早くはっきりと全身麻酔から覚醒させることが容易になりました。そのため、より確実な術後鎮痛の手段を講じ、術直後から患者様が快適に過ごせるように工夫することが必要になってきました。そのための手段の一つが末梢神経ブロック(peripheral nerve block; 以下PNB)です。

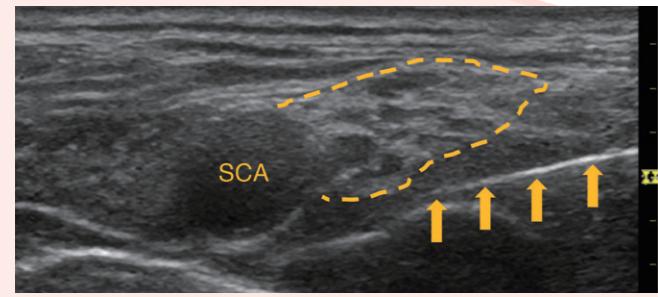


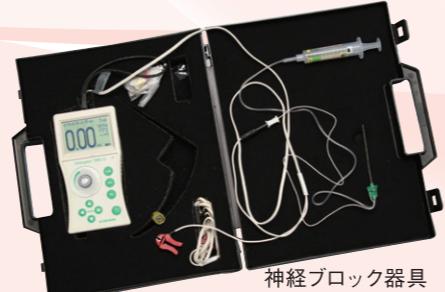
図 腕神経叢ブロック(鎖骨上アプローチ)施行時のエコー画像
SCA:鎖骨下動脈 点線:腕神経叢 矢印:穿刺針



PNBは、末梢神経周囲に局所麻酔薬を投与する麻酔法で、局所浸潤麻酔と異なり、局所麻酔薬を投与された神経より末梢の神経支配領域全域がブロックされます。そのため、より確実で強力な鎮痛が可能で、基本的に呼吸や循環への影響が少なく、運動機能制限も限定的です。ただし、以前に行われていたPNBのほとんどは盲目的に行われており、手技の安全性や確実性に問題があり、広くは普及しませんでした。近年、超音波(エコー)機器の解像度の向上に伴い、末梢神経やその周囲の構造物を鮮明に描出し、その画像を見ながらPNBを行えるようになったことで、その安全性と確実性が格段に向上し、超音波ガイド下PNB(以下US-PNB)として麻酔科領域で注目される手技になりました。当院ではいち早くUS-PNBを取り入れ、麻酔科で麻酔管理を行う手術症例のうち約半数にUS-PNBを用いた管理を行っています。現在ではその施行数は県内でもトップクラスです。

強い術後痛は、患者様の満足度を低下させるだけでなく、呼吸や循環などに様々な影響を及ぼし、術後合併症のリスクを増大させます。US-PNBを全身麻酔に併用することで、術後の苦痛を和らげ、早期リハビリにも寄与し、より安全で質が高い周術期管理が可能です。また、全身麻酔の施行が困難なハイリスクの

症例に対しても、手術の内容によってはUS-PNB単独で良好な周術期管理が実現できます。



Pain Relief

麻醉科医が神経ブロックで
あらゆる痛みを緩和する

はじめに

2015年、当院が地域がん診療連携拠点病院となった年に緩和ケア内科が設立されました。以来、麻酔科医であり、ペインクリニックの心得のある私が、緩和ケアを担当しています。緩和ケア病棟はありませんが、当院でがん治療中の患者さんのさまざまな苦痛を和らげることが任務です。

がん性痛の巻

当院には呼吸器内科、外科があり、肺がんの患者さんの紹介が多いのが特徴です。進行した肺がんは骨転移による痛みや呼吸困難を起こし、患者さんを苦しめます。肺尖部の肺がん(図1)が腕神経叢に浸潤すると肩・上肢の強い神経障害痛をきたします(パンコースト症候群)。これは夜も横になって眠れない痛みです。



図1 パンコースト腫瘍(右肺尖)

この場合には、エコーガイド下に腕神経叢傍にカテーテルを挿入し(図2-1、2)、局所麻酔薬を持続注入すると直後から痛みが治まります。痛みを抑えながら、化学療法と放射線治療を行います。

また、肺がんが胸壁に浸潤すると強い胸背部痛を生じます。息をするにも痛みを伴います。この場合には、CT画像で腫瘍に侵されている肋間神経を同定し、2-3本の肋間神経なら同時に破壊します。X線透視下でターゲットとなる肋骨を確認し(図3)、そのままエコーガイド下に肋間神経に7%フェノール水(当院薬剤部で製剤)を注入すると、約1ヵ月程度の鎮痛が期待できます。



図2-1 エコーガイド下
腕神経叢ブロック



図2-2 持続注入カテーテル(CT)

クで
る

非がん性痛の巻

また、ペインクリニックならではの難治性の非がん性痛の治療も行っています。こちらは院外から紹介もいただきます。例えば帯状疱疹関連痛で急性期を過ぎても強い痛みが残った場合、罹患神経に応じた神経ブロックを行います。硬膜外、神経根、末梢神経のあらゆるレベルで脊髄神経傍に針をすすめ、局所麻酔薬とステロイド(デキサメタゾン、ベタメタゾン)を投与します。エビデンスレベルに関しては、神経ブロックやステロイドの立場は弱いのですが、内服薬で満足のいく鎮痛が得られなければ施行しています。数回繰り返すと痛みが和らぎますが、全例に有効といかないところが、帯状疱疹関連痛の難治とされる所以です。ただし、全身状態の不良の方、抗凝固療法中の方では神経ブロックが適用できないことがあります。

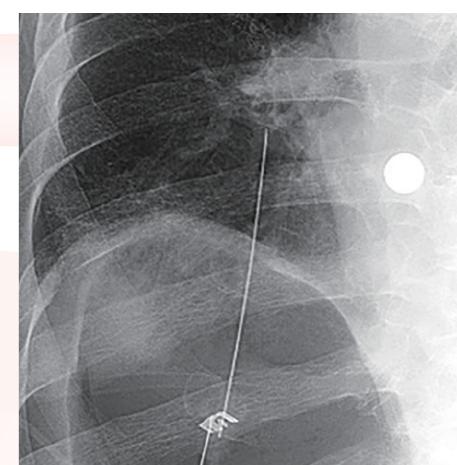


図3 肋間神経ブロック(X線)



河田 龍一

Kawata Ryuichi

副院長 緩和ケア内科科長

【出身大学】山口大学(平成元年)

【専門領域】

痛みの治療(がん性痛、慢性痛、急性痛)、手術麻酔全般

【資 格】

日本専門医機構 麻酔科専門医

日本麻醉科学会 麻酔科認定指導医

日本ペインクリニック学会

ペインクリニック専門医

日本緩和医療学会 緩和医療認定医

我々は 心を
大切にする
集団である
痛みのある方
ご紹介いただけます



吉田 光剛

Yoshida Mitsuyoshi

麻酔科科長

【出身大学】山口大学(平成9年)

【専門領域】

麻酔一般、心臓血管麻酔、エコーガイド下末梢神経ブロック

【資 格】

日本麻醉科学会 指導医

日本心臓血管麻酔学会認定 心臓血管麻酔専門医

日本区域麻酔学会 認定医

手術を受ける患者様
親身になって接します。
術前の不安を取り除き
術中の安全を確保し
術後の痛みをしっかり
保ります。



大城 研司

Oki Kenji

【出身大学】山口大学(昭和60年)

【専門領域】

手術麻酔

【資 格】

日本麻醉科学会 指導医

開業で働きはじめて
35年目になります。
本業と共に、この度
こじみの居場所づくりネットワーク
協議会(こじみ食堂など)の
会長に就任しましたので
併せてご指導、ご協力を
お願いします。



平山 かおり

Hirayama Kaori

【出身大学】弘前大学(平成4年)

【専門領域】麻酔一般

【資 格】

日本専門医機構 麻酔科専門医

患者さんに寄り添い
安全で丁寧な診療を
いがかりています。



彼末 行世

Kanosue Ikuyo

【出身大学】山口大学(平成23年)

【専門領域】手術麻酔

【資 格】

日本麻醉科学会 専門医

患者様が安心して
手術を受けて頂けるよう
誠実な医療を
いがかけています。



飯尾 知明

Iio Tomoaki

【出身大学】山口大学(平成30年)

安心して手術を
受けることができるような
麻酔を心がけます。



鶴渕 孝雄

Oshibuchi Takao

【出身大学】山口大学(昭和49年)

【専門領域】臨床麻酔一般

【資 格】

日本麻醉科学会 指導医

日本専門医機構 麻酔科専門医

済生会に勤めて24年
いろいろ経験してて